

補助事業番号 24-2-032

補助事業名 平成24年度障害をもつ人が幸せに暮らせる社会を作る活動補助事業

補助事業者名 特定非営利活動法人全国精神障害者就労支援事業所連合会

1. 補助事業の概要

(1) 事業の目的

自殺問題などを契機に精神疾患が大きな健康政策上の課題として浮上している。厚労省は、精神疾患を従来の4大疾患から5大疾患の一つに位置付け、対策強化をはかるとしている。一方、精神科受診者のうち、福祉サービスの対象となる精神障害者は約80万人と推計されるが、障害者雇用の対象となる精神障害者手帳取得者は約60万人。その内、従業員56人以上の企業で働く人はわずか1万6,607人に過ぎない。

障害者全体の雇用者数は、382,363人で、対前年度比4.4%増で過去最大となっている。このうち精神障害者の占める割合は、4.3%でしかないが、精神障害者の雇用者数は、対前年度比27.5%増と急速な伸びとなっている。

(以上、厚労省平成24年の「障害者雇用状況」集計結果)

このように、精神障害の就労はニーズが高く、雇用の伸びも急速であるが、他方、短期間で離職してしまうという問題も水面下では明らかになってきており、さまざまな施策が喫緊の課題となっている。障害者雇用促進法は、精神障害者雇用を義務化しておらず、雇用・就労に対する支援施策は不十分である。また雇用・就労に消極的な企業・医療・福祉関係者等の意識改革が必要である。

こうした課題に対応するため、精神保健福祉の普及啓発を行い、精神障害者の就労および、企業の雇用に関して、精神障害者本人とその家族、支援職員、企業関係者に対し、有意義な事例などを提供する。

また併せて、広く一般市民に対しても、精神保健福祉の知識・情報を提供しながら、就労のみならず、人が生きる上での自己実現の在り方を考え、社会福祉全体の増進に寄与する。

(2) 実施内容

1. 啓発冊子の印刷・配布

- ①対象：企業採用担当者・精神障害者とその家族、および支援関係者等
- ②内容：精神障害者の就労に関する企業の対応方法、福祉制度等に関する解説等
- ③様式：A4判12頁／4色刷

④発行部数：9,000部×4回(季刊)

JOB MENTOR は、毎号9,000部を配布。当会ホームページでも全文を公開。ダウンロードすることもできます。(<http://vfoster.org>)



2. 精神保健福祉情報・啓発番組の制作・放送

①ラジオ番組の放送（放送回数：全15回）

a. タイトル：『こころのボイスマガジン～きっと元気+』

b. 放送媒体：ラジオNIKKEI第1放送(第1・第3土曜日20時～20時30分)

インターネットサイマル放送radiko

c. 聴取対象：当事者とその家族、企業担当者、及び広く一般

②番組ホームページによるオンデマンド放送

放送だけでなくホームページからダウンロードして聴くことができるようにし、聴取を容易にするとともに文字情報も提供する。

URL <http://www.radionikkei.jp/kitto/>

③精神障害の当事者がパーソナリティーを務めるラジオ番組

パーソナリティーを務める広田和子さんは、精神科での医療ミスによる注射の副作用で緊急入院を体験。自身の経験を活かし現在危機介入の相談活動や公的機関の委員を歴任する他、各地での講演をこなしている。

2. 予想される事業実施効果

障害者の就労問題では、精神障害が最も遅れているといわれてきました。

しかし、平成18年の雇用率の算定対象に位置づけられたことをきっかけに、その後新規求職申込件数も就職件数もうなぎ登りに増えてきました。このような精神障害のある方の就労意欲の高まりを受け、厚労省でも障害者雇用促進法における精神障害者の雇用義務化が検討され、今般正式に義務化が決定しました。

当会がこの事業を開始したのは、平成19年度から。雇用率への算定対象化というチャンスを見逃さず、必要な情報提供を行い、精神障害のある方が戦力になりうること、働くことで元気になれるというメッセージを地道に発信してきたことも、このような社会の変化を生み出した要因になっていると自負しています。

平成25年4月から障害者雇用率が1.8%から2.0%に引き上げられ、さらに平成30年度から精神障害者が障害者雇用の正式な対象となることが決まりました。今や精神障害者の雇用に注目が集まり、障害者雇用の主役になりつつあります。

しかし、一方で精神科医療や福祉に関わる専門職からは、未だに再発のリスクが高まるとの懸念が寄せられています。医療・福祉の専門職と企業が連携して、精神障害者の就労を進めていくために、情報提供や啓発活動の継続が求められています。

3. 本事業により作成した印刷物等

①啓発冊子の印刷・配布

啓発誌 JOB MENTOR 21号 9,000部

啓発誌 JOB MENTOR 22号 9,000部

啓発誌 JOB MENTOR 23号 9,000部

啓発誌 JOB MENTOR 24号 9,000部

②精神保健福祉情報啓発番組制作

放送日 放送テーマ

6月23日 第1回分放送(通算117回)：リスナーの投稿紹介

7月7日 第2回分放送(通算118回)：ゲスト

(岡山県A型事業所協議会会長・萩原義文さん)

7月21日 第3回分放送(通算119回)：リスナーの投稿紹介

8月4日 第4回分放送(通算120回)：ゲスト

(岡山県・有限会社シロククリーニング代表・永田恵子さん)

8月18日 第5回分放送(通算121回)：リスナーの投稿紹介

9月1日 第6回分放送(通算122回)：リスナーの投稿紹介

9月15日 第7回分放送(通算123回)：ゲスト

(精神科医・平松謙一さん)

10月6日 第8回分放送(通算124回)：報告

(第12回ぜんせいでん全国大会報告)

11月3日 第9回分放送(通算125回)：ゲスト

(ジャーナリスト・櫻井よしこさん)

11月17日 第10回分放送(通算126回)：リスナーの投稿紹介

- 12月 1日 第11回分放送(通算127回) : ゲスト
(多摩美術大学 芸術人類学研究所 所長・鶴岡真弓さん)
- 12月15日 第12回分放送(通算128回) : 取材レポート
(有限会社サポートセンターれいめい(兵庫県姫路市))
- 1月 5日 第13回分放送(通算129回) : ゲスト
(姫路北病院 院長・西野直樹さん)
- 2月 2日 第14回分放送(通算130回) : リスナーの投稿紹介
- 3月 2日 第15回分放送(通算131回) : リスナーの投稿紹介

4. 事業内容についての問い合わせ先

団体名 : 特定非営利活動法人全国精神障害者就労支援事業所連合会 (ゼンコクセイシンショウガイシャシュウロウシエンジギョウショレンゴウカイ)

住所 : 169-0075

東京都新宿区高田馬場4-23-13 (株)ストローク内

代表者 : 理事長 有野 文一 (アリノ フミカズ)

担当部署 : 事務局 (ジムキョク)

担当者名 : 事務局長 桶谷肇 (オケタニ ハジメ)

電話番号 : 047-320-3870

F A X : 047-320-3871

E-mail : oketani@vfoster.org

U R L : <http://vfoster.org>

